

トマトなど施設内の土壌還元消毒

土壌還元消毒は、土壌微生物の栄養源となる有機質資材を土壌に混和、かん水後、ビニル被覆し、還元状態にする方法です。湛水後、さらに代かきをすることで還元状態が持続し、防除効果が高まります。

土壌還元消毒の手順



米ぬか等を均一に散布 (1t/10a)



ロータリー耕で十分混和



ハウス周囲に枠を入れ湛水



ロータリー耕で代かき



ビニル被覆 (弊ビニルは穴を塞いで)



ビニル端を踏込んで固定

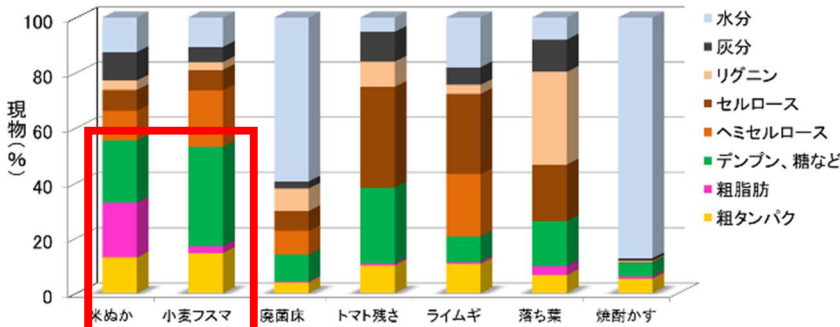


ハウスを4週間密閉



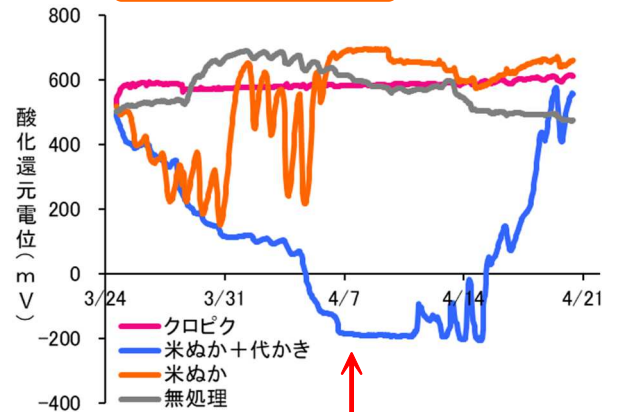
被覆除去後 耕起1週間で定植可能

すきこむ資材の特性



★ 米ぬか, 小麦フスマ
→微生物のエサが多い

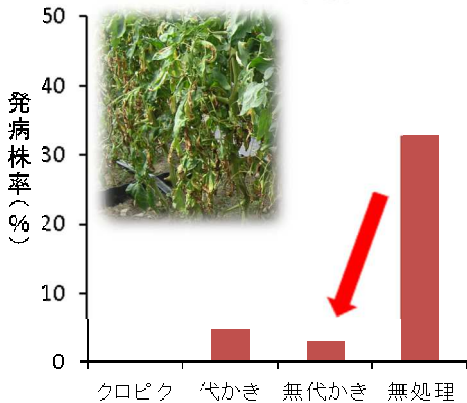
代かきの効果



★代かきをすると還元が持続

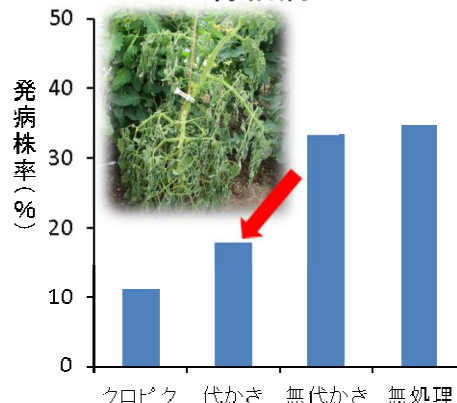
トマト土壌病害の防除効果

かいよう病



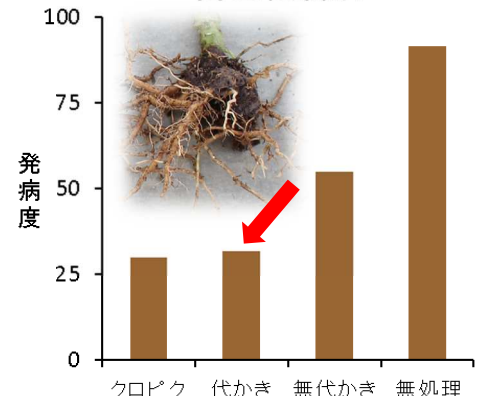
★ かいよう病は代かきなしでも高い効果

青枯病



★ 青枯病と褐色根腐病は代かきをすることで効果が向上

褐色根腐病



本研究は農林水産省・農食事業「中山間の未利用有機性資源を活用した人にも環境にもやさしい土壌消毒技術の実用化」で実施しました